

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

広報

とえだ

Soeda
Public
Relations



岩石城まつりに初見参

APR.2017

4

No.666



平成29年度
施政方針

町長が語る町政と重要項目 添田町再生、地方創生に向けて



3月に行われた定例議会で、寺西町長が発表した本年度の施政方針の中から、町の目指すべき方向性と重要施策を抜粋してお伝えします。

添田町の再生、地方創生を掲げ、平成27年度から添田町第5次総合計画後期基本計画、同年11月に「添田町人口ビジョン」と「添田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、3年目を迎えます。

これからのまちづくりは、がむしやらに人口増に対処し、活性化を目指すものではなく、バランスのとれた人口構成で一定の人口を保ち、活性化を図ることだと思います。同時に、添田町の特性、優位性を示し、ふるさと人口、交流人口の増加を目指すことでもあります。

このような取り組みの中で、添田町民の皆さんの生きがい、やりがいを増やす施策、事業推進を図っていくことが使命だと思っています。

重点プロジェクト① 定住促進

若者定住住宅は、これまでに12戸を整備しました。平成29年度についても、新たに6戸を計画しています。さらに、住宅取得の支援や移住総合相談ワンストップ窓口の設置などにも取り組んでいきたいと思っています。

子育て支援

添田町出産育児奨励金や義務教育期間までの医療費無料化、子育て支援センターの充実、子育て応援リユース事業の検討など、子育て世代の経済的な負担軽減策を継続

学校統合

子どもたちのことを総合的に勘案し、統合することとしています。統合における条件整備等について、保護者や地域の皆さんに説明し、意見を伺い、理解を得ながら進めていきます。

庁舎耐震

災害時の防災拠点として役場庁舎がその機能を発揮できるように、耐震化工事に着手します。

重点プロジェクト② 農業振興

町の豊かな自然環境を生かした農林業の強化を図る施策を継続し、雇用・就業機会の創出に取り組み、利益の拡大とブランド化を推進します。

就業実践塾

農業従事者確保のため、

農業所得向上

高収益型園地活用による農業所得向上を図ります。高収益型園地活用による農業所得向上を図ります。

林業振興

林業・木材産業の担い手確保や就業者の技術習得に対する支

添田町再生
バランスの取れた人口構成で町を活性化

寺西 明男

添田町長



昭和25年1月31日生。昭和49年福岡県庁入庁。自然環境課長、福岡県大阪事務所長を経て、平成19年4月添田町副町長に就任。平成22年8月、添田町長として初当選し、現在2期目。福岡大法学部卒。67歳。

学習支援

将来を担う子どもたちの学力向上のため、これまで中学校PTAを中心とするおやじ会が行っている英峰塾を拡大し、小・中学校希望者による放課後学習塾「英峰日進塾」を開講します。

町営住宅

平成27年度から取り組んできた朝日ヶ丘団地の建替え事業では、測量業務や団地内に整備する福祉施設と鉄筋コンクリート造2棟35戸の設計業務を行い、現在の住宅の一部23戸の解体工事を行います。

有害鳥獣対策

有害鳥獣の捕獲や処理手数料奨励金の増額、また、シカ防除ネットの助成などを行います。

地域おこし協力隊

地域おこし協力隊2人を活用していますが、さらにジビエ推進員1人、観光推進員2人を任命し、地域の活性化を図ります。

重点プロジェクト③ 歴史まちづくり

英彦山は、関係者の支援と協力で、国史跡指定を受け、大きな一歩を刻むことができました。その英彦山を核とし、歴史や伝統を反映した観光関連事業を推進します。

観光戦略

英彦山の歴史や文化を観光に活かすため、平成28年度に策定した観光戦略を踏まえ、その活動母体となる組織の構築、戦略的な観光推進を行います。交流人口の増加と人の流れをつくり、ポテンシャルを高めた稼げる観光を目指します。

施設改修

英彦山観光拠点のひとつ、「ひこさんホテル和」と「しゃくなげ荘」は老朽化のため、修繕工事を行います。また、「英彦山スロープカー」

クアハウス

「クアハウスハピネス」の温泉ポンプが故障しています。まずは、現状復旧を行います。が、今後は利用者の推移を見ながら民間移譲を含め、検討していきます。

計画策定

高齢者や障がいのある人の日常生活や社会生活を支援するため、地域福祉向上を目指した「障がい者福祉計画」と「高齢者福祉計画」を策定します。

給付型奨学金

田川地域連携の給付型奨学金が行われます。添田町では

参道整備

添田町歴史的风致維持向上計画に基づき、英彦山神宮参道の改修整備に伴う測量設計を行います。

歴史文化継承

本町地区と英彦山地区での歴史まちづくり推進協議会の設立支援を行い、また、民俗芸能文化財等保存伝承への支援や、まちづくり団体育成支援事業に助成します。

中島家住宅

地域の宝である国指定重要文化財の中島家住宅の解体修理工事に着手しました。その周辺を含め、添田本町地区の憩いの広場整備にかかる設計業務を行います。

本町地区周辺

添田町めんべい工場には月平均4千人が訪れています。そのお客を呼び込み、消費する仕掛けを地域の皆さんと考えます。

公共サイン

現在、JR彦山駅付近などに景観に配慮した公共サイン（交通案内板）を設置していますが、今後も計画的に整備していきます。

国史跡指定

国史跡指定を受けた英彦山に興味や関心を持ってもらうため、講演会など記念イベントを行い、その魅力を全国に発信し、ふるさと交流人口の増加を図りたいと思います。

主な事業

平成29年度

3年目となる添田町第5次総合計画後期基本計画と添田町の地方創生のまちづくり。町ではあらゆる施策を行い、厳しい財政状況の中ですが、選択と集中による事業を推進します。

地方創生（総合戦略事業）

▶ 2,012 万円（総務費）

ジビエ振興業務委託料やブランド発掘事業、林業・木材産業人材育成事業補助金など、地方創生による総合戦略事業を実施します。

若者定住促進住宅建設事業

▶ 1 億 6,426 万円（総務費）

人口減少に歯止めをかけるため、町が整備した用地に若者世帯専用住宅（戸建て住宅）の建設を行います。

クアハウス温泉ポンプ改修事業

▶ 2,700 万円（衛生費）

クアハウスの温泉ポンプに不具合が生じているため、パイプ管内の状況確認と洗浄作業などの改修を実施します。

活力ある高収益型園芸産地育成事業

▶ 1,997 万円（農林業費）

農業所得の向上や雇用者の促進を図るため、先進技術の導入や省力機械・施設といった生産条件の整備を行います。

朝日ヶ丘団地建替事業

▶ 2 億 7,596 万円（土木費）

朝日ヶ丘団地整備にかかるため、測量や設計業務、団地内に整備する福祉施設の設計、また、現在の住宅の一部解体工事を行います。

放課後学習塾「英峰日進塾」

▶ 17 万円（教育費）

小・中学生の学力向上策の一つとして、家庭学習の定着を図るため、希望する児童・生徒に対し、放課後学習を実施します。

歳出

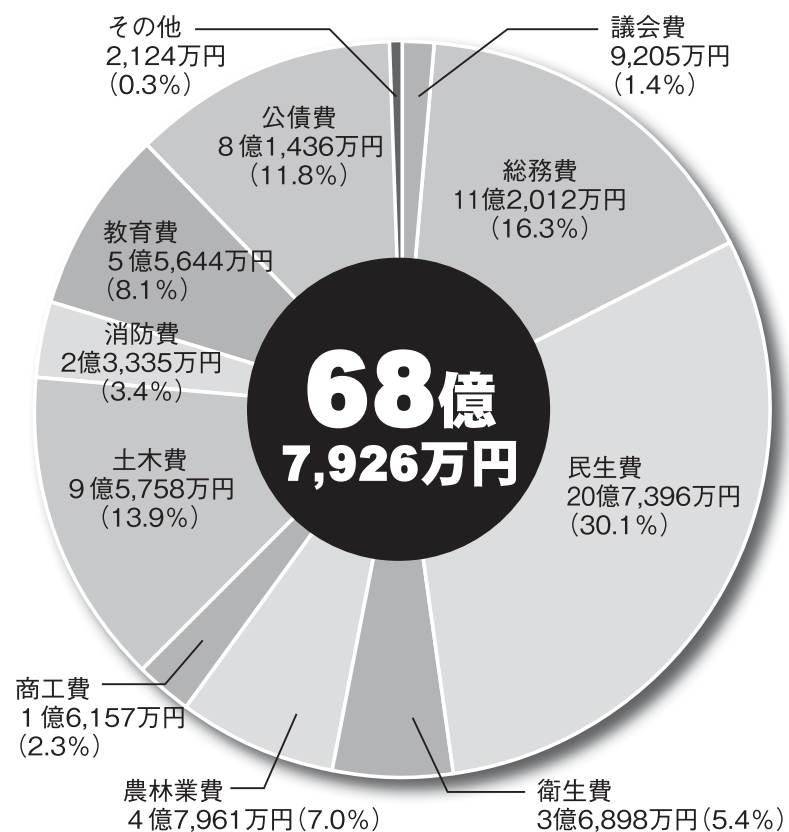
今年度の主な事業としては、引き続き、若者世帯をはじめとした定住施策を推進し、朝日ヶ丘団地の建て替え事業にも本格的に取り組みます。また、妊娠期から子育て期までの支援体制を図り、子育て世代の経済的な負担を軽減する支援を継続して実施していきます。

昨年度、国指定重要文化財の中島家住宅の解体修理に着工しました。今後は、史跡指定を受けた英彦山とともに観光の核として、歴史と文化のまちづくりを展開していきます。

減少する歳入を有効活用するため、より効率的で効果的な、選択と集中による行政運営を進めながら、住民の皆さんが安心、安全に、楽しく暮らせるまちづくりを行います。

▶ 一般会計歳出

（前年度比 + 7.7%）



▶ 特別会計

20億 239万円

前年度に比べ 8,778 万円の減額（▲4.2%）

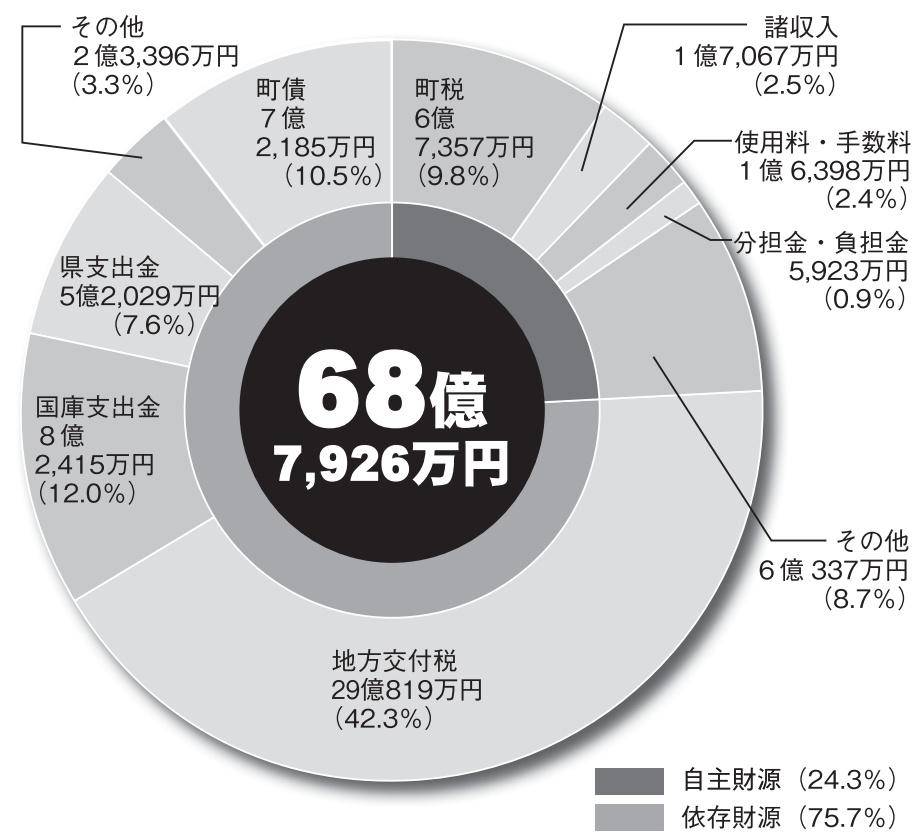
特別会計名	当初予算額	前年度比
国民健康保険事業勘定	16億 735万円	▲ 3.2%
後期高齢者医療	1 億 8,304万円	+ 4.0%
住宅新築資金等貸付事業	125万円	▲ 12.6%
バス事業	1,483 万円	▲ 49.4%
水道事業	1 億 9,592 万円	▲ 12.0%

一般会計・特別会計合わせて 総額88億8,165万円の まちづくりスタート

添田町再生と地方創生を掲げて進める「定住促進」「農業振興」「歴史まちづくり」を中心に、一般会計の68億7,926万円と特別会計の20億239万円を合わせると平成29年度の予算総額は、88億8,165万円となりました。

▶ 一般会計歳入

（前年度比 + 7.7%）



自主財源（24.3%）
依存財源（75.7%）

平成29年度の添田町の一般会計予算は、昨年度に比べて、4億9,230万円増額（7.7%）の68億7,926万円となっています。

歳入

歳入は、皆さんの税金や使用料・手数料などによる自主財源が全体の24.3%、国や県に頼った依存財源が75.7%と本年度も財源の多くを依存財源が占める財政構造となり、厳しい財政運営状況が続いています。

自主財源の核となる町税は、前年度に比べ5,868万円の増額となっています。しかし、課税客体の減少やたばこ税の減少など厳しい状況です。町では、自主財源を確実に確保できるよう、本年度も公平公正な受益者負担を基本方針に、税などの徴収に努めます。

用語の説明

- 【歳入】
 - ▼町税：町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など、皆さんに納めていただく税金
 - ▼地方交付税：市町村の財力に応じて国から交付されるお金
 - ▼国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対して、国から交付されるお金
 - ▼県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます
 - ▼町債：町の借入金で償還が2年以上にわたるもの
- 【歳出】
 - ▼議会費：議会運営の経費
 - ▼総務費：行政全般の事務などに関する経費
 - ▼民生費：障害者や高齢者に対する福祉や子育て支援などの経費
 - ▼衛生費：環境保全や健康づくりの支援などの経費
 - ▼農林業費：農業や林業の振興のための経費
 - ▼商工費：商工業や観光の振興のための経費
 - ▼土木費：道路や河川の整備、町営住宅建設などの経費
 - ▼消防費：消防活動や災害対策などの経費
 - ▼教育費：学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツなどの経費
 - ▼公債費：過去の町債を返還するための経費

添田町佐藤知也給付型奨学金と添田町奨学金は同時に申請できますが、重複での給付はできません。
他の奨学金との併用については、実施している各団体などにお問い合わせください。

返済必要なし
**給付型
奨学金**

●地域の教育の向上を目的に
添田町奨学金

入学支度金10万円（初年度のみ）、月額2万円

▶ 田川地区の教育向上を目的に

田川市と郡内の各町村が、今年1月に締結した田川広域定住自立圏形成協定に基づき、創設された給付型奨学金です。田川地区内における教育の向上を目的に、この春から田川市郡で一斉に取り組みます。



入学支度金

10万円

初年度のみ

奨学金額

月額 **2万円**

在学する大学等の正規の修業期間
(大学院まで継続可)

採用人数

年間 **6人**まで

受給資格

- ▶ 申請者本人または保護者が申請時に添田町に住所を有し、田川地区内に継続して1年以上住所があること
- ▶ 大学等(短大、専門学校、高専の4学年)に進学する人
- ▶ 24歳未満で高校3年時の成績評定平均が3.5以上の人
- ▶ 町民税所得割額の世帯合計304,200円未満であること
- ▶ 町税、その他使用料(給食費、保育料、住宅家賃、水道料)の滞納がないこと



添田町育英資金【無利子貸与型】

添田町在住の高等学校以上の学校に進学する子どもたちを有用な人材へと育成する目的で行っている、無利子貸与型の奨学金です。

■ 受給資格

- ▶ 町内に2年以上在住する人
- ▶ 身体強健で学業優秀な人
- ▶ 品行方正、志操堅実な人

■ 奨学金額および給付期間

- ▶ 高等学校または工業専門学校または、これと同程度の学校奨学金 月額1万2千円以内、入学支度金2万4千円以内
- ▶ 大学(短大含む)奨学金 月額2万2千円以内、入学支度金6万円以内
- ▶ 在学する大学等の正規の修業期間

■ 採用人数

- ▶ 若干名

● 3つの奨学金の申請方法

教育委員会学校教育課で配布の申請書類に下記の書類を添付して
4月28日までに提出してください。

■ 必要書類

- ▶ 申請書類
- ▶ 大学等の在学証明書
- ▶ 高校等の成績証明書
- ▶ 世帯全員の課税証明書
- ▶ 住民票謄本
- ▶ 町税や使用料などの滞納のない証明書ほか

※詳しくは、問い合わせください。

☎ 教育委員会学校教育課 (82-5963)

2つの
給付型

1つの
無利子
貸与型

奨学金の 申請受付中

添田町では2つの返済義務のない給付型奨学金と1つの返済義務のある無利子貸与型奨学金があります。

これらの奨学金が、添田町の子どもたちにとって、将来の夢への一助となるように願っています。

教育の
ひろば



返済必要なし
**給付型
奨学金**

●添田町独自の返済の必要のない給付型奨学金

添田町佐藤知也給付型奨学金

月額3万円、年間2人、4年制以上の大学が対象

▶ 添田町の子どもたちのために役立ててほしい

この奨学金は、寄附者である添田町出身の佐藤知也さんが生まれ育った添田町に何か出来ることがないかと考え、自分が苦学し、進学した経験から同じような子どもたちのために少しでも役立ててほしいとの強い希望があり、創設しました。この制度は、寄附金を原資として運用されるため財源には限りがありますが、少しでも多くの年代の子どもたちのために役立てます。

奨学金額

月額 **3万円**

在学する大学の
正規の修業期間

採用人数

年間 **2人**まで

受給資格

- ▶ 修業期間が4年間以上の大学に進学または在学している学生
- ▶ 高校3年時の成績評定平均が4.0以上で、経済的理由により学資の支払いが困難な人
- ▶ 保護者等が2年以上添田町に在住している世帯の人
- ▶ 町税、その他使用料(給食費、保育料、住宅家賃、水道料)の滞納がないこと



今年度の納付期限の確認を 税金等の納期内納付をお願いします

口座振替が
便利です

期限までに納付を

口座振替が便利です

平成29年度の町税や国民健康保険税などの納期と納期限は左表のとおりです。次の時期に納税通知書を発送しますので、納め忘れのないようお願いします。

- 5月＝固定資産税、軽自動車税
- 6月＝町県民税
- 7月＝国民健康保険税、後期高齢者医療保険料

納付の際には、納期と納期限をよく確認してください。

納付書をもらっていたけど、うっかり払い忘れていた。銀行が遠くて行くのが大変。納付期限を過ぎてしまうと利子税（延滞金）が発生することもあります。口座振替にしておけば、引き落とし日の前に、お金を通帳に入れておくだけ。簡単・確実に払い忘れることもありません。口座振替をご利用になると、納期限にゆとりができます。

※納付は、期別ごとまたは全期で振替希望を選択できます。

※国民健康保険税と後期高齢者医療保険料は、期別ごとの振替納付となります。

- 口座振替の取り扱い金融機関
- 福岡銀行（本支店）
- 田川農業協同組合（本支所）
- 田川信用金庫（本支店）
- ゆうちょ銀行（郵便局）
- 口座振替に必要なもの
- 預（貯）金通帳
- 印鑑（通帳の届出印）
- 添田町口座振替依頼書（金融機関窓口または役場住民課税務係にあります）

- 口座振替日
- 町税等の振替日は、納期月の25日（振替日が土日・祝日の場合は、翌営業日）です。残高不足などにより振替ができない場合はその分の再振替は行いませんので、役場住民課から郵送される納付書（口座振替不能通知書および納付書）で町指定の金融機関で納めてください。詳しくは、住民課税務・滞納対策係までお問い合わせください。

滞納は許さない！

滞納解消への取り組み

町では、県税特別対策班と共同で、税などの滞納について、滞納処分を行っています。皆さんが納めている納付金について、公平で適正な負担を図るため、滞納解消への取り組みを行っています。滞納者に対しては、法律に基づく調査を行い、積極的に滞納処分（預金や給与の差押え）を実施することとしています。なお、特別な事情（経済的な事情・病気・災害など）で納付が困難な場合は、必ずご相談ください。

●平成28年度差押え等の件数と納付額

▼件数 11件

▼納付額 133万3千円

←平成28年度も県税特別対策班に辞令を交付し、共同で滞納処分を行いました

わたしたちの暮らしと税金

わたしたちの暮らしにとっても身近な税金。今月号では税金について考えてみましょう。税金は生活を維持し、発展させていくために欠かせないものだというのがみえるのではないのでしょうか。

税金ってなに？

税金の種類

皆さんが普段納めている税金。この税金は、皆さんが安心・安全な生活を送るために使われており、社会福祉や教育、医療やごみの収集など、幅広い公共サービスの提供に活用されています。税金は共同で社会を維持するための会費のようなもので、公平に負担するよう日本国憲法でも定められています。

税金と一口にいっても、たくさん種類があります（右表）。大きな分け方としては国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」（都道府県税と市町

村税）の2種類あります。また、納税しなければならない人と、実際に税金を支払う人が同じになる「直接税」、納税しなければならない人から商店などが一旦預かるような形になって、最終的に商店などが納税する「間接税」に分類。さらに、決められた目的にのみ活用される「目的税」もあり、国民健康保険税や自動車取得税などが該当します。

納税は国民の義務で、納期限までに納めるべきものですが、互いに支え合いながら負担することが第一です。

税金がなかったら？

税金の使われ道

わたしたちは、道路を歩いて、いろいろな場所へ出かけますが、道路が穴だらけだったらどうでしょうか。注意して歩かないと、とても危険です。道路の穴を直せば安心して通ることができですが、穴を直したりするにはた

くさんのお金が必要です。国や地方公共団体では、道路の整備や学校を作るための費用を「税金」という形で皆さんから集めています。「税金」は、わたしたちが豊かで安全にくらすための「会費」のようなものです。

税の種類(主なもの)

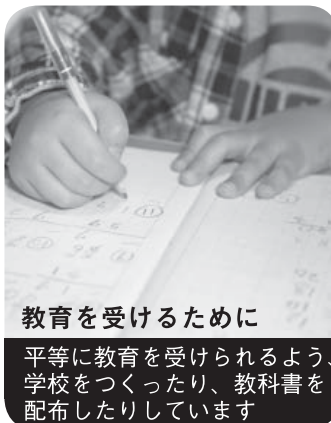
			国 税		地 方 税	
					道府県	市町村
普通税	直接税	収入に課税	法人税 所得税	事業税 県民税	市町村 村民税	
		財産に課税	贈与税 相続税	自動車税	固定資産税 軽自動車税	
	間接税	消費にかかるもの	たばこ税 酒税 消費税	県たばこ税 など ゴルフ場利用税	市町村たばこ税	
		流通にかかるもの	関税 印紙税	軽油引取税	なし	
目的税			揮発油税 など	自動車取得税	狩猟税 など 国民健康保険税	入湯税 など



道路など生活を便利にしてくれるものをつくるため、税金が生かされています



生活を守るために



教育を受けるために

平等に教育を受けられるよう、学校をつくったり、教科書を配布したりしています



消防や警察などによって、わたしたちは安心して生活することができます

安全を守るために

有害鳥獣対策にご協力ください

有害鳥獣駆除の実施とイノシシへの対処法

【有害鳥獣駆除を実施します】
 ◎駆除期間 4月15日(土)～平成30年3月11日(日)(予定)
 ※近年、登山者や山菜取り中の人への誤射による殺傷事故などが全国的に増加しています。入山するときは、目立つ服を着たり明るい色の帽子をかぶったりするなど事故防止に対するご協力をお願いします。

【イノシシに遭遇したときの対処法】
 住宅地への、イノシシの出没が報告されています。遭遇したら下記の対応をお願いします。

- ①イノシシは臆病なので、ほとんどの場合はそのまま逃げていきます。何もせず放っておいてください。
- ②ゆっくりと後退し、静かにその場から離れてください。
- ③威嚇したり追い払おうしたりしないでください。

☎ 役場地域産業推進課農業振興係 (☎ 82-1237)

愛犬に1年に1回大切な予防注射

愛犬の登録と、1年に1回の予防注射を忘れずに

飼 い犬には、狂犬病予防法で「登録」と「予防注射」が義務づけられています。犬を複数頭飼う場合は、1頭ごとに登録が必要です。飼い主が変わったときや引っ越した場合、犬が死亡したときは、届出が必要となります。また、狂犬病の予防注射は、毎年1回受け、町から注射済票の交付を受けなければなりません。飼い犬が登録済みの場合は、通知書が届きます。

【畜犬登録と狂犬病予防注射】
 ◎とき 4月13日(土) 9時30分～15時15分
 14日(日) 9時30分～14時30分
 ※受けられない場合は動物病院で接種してください。
 ◎ところ 町内地区公民館や集会所など25会場
 ※対象は生後91日以上の子犬です。各会場で時間が決まっていますので、詳しくは、役場保健福祉環境課環境保全係まで問い合わせください。

登録と注射	注射料金	登録手数料	済票手数料	合 計
初めて登録	2,600円	3,000円	550円	6,150円
登録済み	2,600円	0円	550円	3,150円

☎ 役場保健福祉環境課環境保全係 (☎ 82-1232)

対象者は申請を忘れずに

低所得者・年金受給者向け臨時福祉給付金

平成26年4月の消費税率引き上げに伴い、所得が低い人や年金受給者を支援するため、給付措置を実施します。

◎給付対象者 平成28年1月1日時点で添田町住民基本台帳に記録されていて、平成28年度分の町民税が課税されていない人（課税されている人に扶養されている人、生活保護受給者を除く）

◎給付額 1人1万5,000円

◎給付方法 対象者には4月下旬に申請書と返信用封筒を書留郵便で送付します

☎ 役場保健福祉環境課障がい者・福祉係 (☎ 82-1232)

確認じゃ

新規出品者を募集しています

道の駅歓遊舎ひこさんに商品を出品しませんか

道の駅歓遊舎ひこさんに、あなたの商品を出品してみませんか。平成29年度の出品者の募集を行います。

【新規出品者受付】
 ◎応募資格 町内在住者
 ◎受付期間 4月1日(土)～30日(日)
 ※新規出品希望者には後日、説明会を行います。なお、手続き受付時間は9時から17時までです。

◎従業員募集中

歓遊舎ひこさんで一緒に働きませんか。従業員(パート・アルバイト)を募集しています。

▶レジ・販売パート 1日5時間(シフト制) 月20日程度勤務

▶土日祝日アルバイト(学生可) 1日7時間勤務

※詳しくは問い合わせください。

☎ 歓遊舎ひこさん (☎ 47-7039)

撤去・設置費用の負担を軽減

合併浄化槽設置費用を一部補助します

家庭から出る生活排水による湖沼や河川の水質汚濁を防止するため、町では合併浄化槽の設置費用の一部を補助しています。また、単独浄化槽を撤去し合併浄化槽へ転換する人に、撤去費用の補助も行います。

◎「合併浄化槽」とは
 トイレの汚水だけでなく、台所や風呂などの生活雑排水も一緒に処理する浄化槽のことです。

◎「単独浄化槽」とは
 トイレの汚水のみを処理する浄化槽で、生活雑排水はそのまま放流されます。そのため単独浄化槽は、合併浄化槽に比べ、約8倍の汚れた水を放流していることになります。

●対象者
 添田町に住所を有し、または住所を有する予定の人で、29年度中に、町内に新たに合併浄化槽を設置する人(29年度中に竣工完了するもの)。

●申込方法
 補助金交付審査申請書を、本人または代理人(施工業者)が提出してください。審査申請書は、役場1階保健福祉環境課環境保全係の窓口を設置しています。

●申込期間
 随時受け付けています。

●補助金額

面積など	人槽	補助金額上限
延べ面積130㎡未満	5人	415,000円
延べ面積130㎡以上	7人	517,000円
2世帯住宅	10人	685,000円
既設単独浄化槽の撤去費用補助		90,000円

○補助金の例
 例1 既設の単独浄化槽を撤去し、新たに7人槽の合併浄化槽を設置する場合
 →→→90,000円+ 517,000円＝ 607,000円
 例2 新たに7人槽の合併浄化槽を設置する場合
 →→→517,000円
 ※条件によっては補助金が交付されない場合がありますので、詳しくは役場環境保全係まで問い合わせください。

☎ 役場保健福祉環境課環境保全係 (☎ 82-1232)

割引制度がお得です

☎ 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966) 直方年金事務所 (☎ 0949-22-0891)

国民年金保険料額が16,490円に変わります

平成29年度の国民年金保険料額は、月額16,490円です。支払い方法によってお得な割引制度がありますので、ご利用ください。

①口座振替 早割
 当月保険料を当月末に引き落とす早割制度(納付期限よりも1か月早く振替する制度)を利用すると毎月50円(年間600円)割引となります。

②前納割引(保険料の前払い)
 現金で保険料を1年度分前納した場合、毎月払いと比べて3,510円の割引、6か月分前納で800円の割引になります。また、口座振替制度を利用すると、2年度分前納で15,640円、1年度分前納で4,150円、6か月分

前納で1,120円の割引となり、大変お得です。

◎学生納付特例制度
 20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額(118万円+ [扶養親族等の数×38万円])以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例」があります。平成28年度に保険料を猶予されている人で、平成29年度も引き続き在学予定の人は、3月下旬に送付されたハガキで手続きができます。なお、平成29年度は学生特例制度を利用せず、保険料の納付を希望する場合は、納付書を送付しますので、直方年金事務所にご連絡ください。



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



SL人吉の蒸気機関車がやってきた SL人吉が日田彦山線で回送運行

SL人吉の蒸気機関車が3月10日、ディーゼル機関車にけん引されて日田彦山線を走行しました。SL人吉は、北九州市での検査を終えて熊本市に向かう途中、寺西町長らの要望で日田彦山線を通ることが実現。約40分停車した添田駅では園児や小学生が出迎え、熊本地震復興の願いを込めたメッセージを乗務員に手渡しました。



↑ SL人吉を一目見ようと多くの人が集まりました

海外の皆さん、ようこそ添田町へ 添田町めんべい工場を視察

2月13日、JICA（国際協力機構）で輸出などを学ぶアフリカや中東地域の研修員がめんべい工場を視察。また、2月24日には、外務省の青少年交流事業の一環として、中国からメディア関係者が訪問し、梯山口油屋福太郎の田中洋之副社長や寺西町長から説明を受け、地域振興への取り組みなどを熱心に学んでいました。



↑ 町の歴史や地域振興策などを説明する寺西町長

春を迎えた津野で女性によるイベント 第3回姫活祭

3月26日、上津野活性化センター付近で上津野村づくり推進協議会女性部あんず姫による姫活祭が行われました。草花に詳しい川谷良子さん(田川市)がガイドするあぜ道探索ツアーや新鮮・安心な地元の食材を使った特製弁当の販売、春の天ぷら作り体験など、訪れた人は、春を迎えた津野での一日を楽しんでいました。



↑ 上津野を散策しながら草花の説明を聞く参加者たち

火遊びはゼットイにやめましょう 春の全国火災予防運動

春の火災予防運動が始まった3月1日、たから保育園の園児が、道の駅歓遊舎ひこさんで体操やダンスを披露して火の用心を呼びかけました。園児たちは、火事の時の逃げ方や大人への知らせ方などを歌に合わせて踊り、「ゼットイに火遊びはしません。守ります、火の用心」と元気いっぱい声をそろえて誓っていました。



↑ かわいいダンスで火の用心を呼びかける園児たち

若い農業者として、新たな決意で 添田町就農実践塾卒業式

3月23日、農業の担い手確保や育成を図る目的で開講している添田町就農実践塾で宮井潤一さんと脇田健一さん、山田真梨子さんの卒業式が行われました。山田さんは指導係の農家男性と結婚し、卒業です。式では3人が、これまでの研修報告と今後の決意や抱負を発表。今後は、学んだ知識や栽培技術を生かし、若い農業者のひとりとして、就農への一歩を踏み出します。



↑ 山田さんは指導係の農家男性と結婚し、卒業です

もっともっときれいな川になあれ 添田町彦山川の自然を守る会

きれいな彦山川にするため清掃活動などを行っている添田町彦山川の自然を守る会(米木一正会長)が3月23日、道の駅歓遊舎ひこさん前の彦山川河川敷でくみ保育園児と一緒にアユの稚魚を放流しました。この放流は元気なまちづくり活動支援事業交付金によるもので今年で2回目。園児たちは小さなバケツから優しく稚魚を放っていました。



↑ 「元気でね」と稚魚を放す園児たち

↓ 慣れた様子で、岩石城や神社の石段などでポーズをとるコスプレイヤーたち



添田町にコスプレイヤーが大集合 岩石城まつりwithコスプレピクニック

晴天に恵まれた3月19日、添田公園周辺で岩石城まつりが行われました。今回は、主に福岡で活動しているコスプレピクニック実行委員会の協力で、添田町でのコスプレイベントを初開催。当日は、県内外から約130人が集まり、それぞれが好きなアニメやゲーム、ボーカロイドのキャラクターになりきって写真を撮っていました。また、町体育館のステージでは、ふくおか官兵衛 girls や刀剣男子によるライブ、ゆるキャラによるクイズ大会が行われ、会場を盛り上げていました。



↑ くらかんくんと、ふくおか官兵衛 girls

接戦を制して九州大会3位に輝く 春の小学生ドッジボール選手権九州大会

小学生ドッジボールチームの添田フレンズが3月12日、宮崎市総合体育館で行われた春の小学生ドッジボール選手権九州大会で3位に輝きました。2月19日に北九州市で行われた県大会で福岡第4代表として九州大会出場権を獲得し、寺西町長や田中議会議長らから激励を受け、大会に臨みました。予選ブロックは4戦全勝で通過し、決勝トーナメント1、2回戦とともに1点差で勝ち上がった添田フレンズ。準決勝では惜敗しましたが、3位決定戦で沖縄県代表のあおぞらドッジフレンズに競り勝ち、3位になりました。新チームになった添田フレンズは毎週火曜日と木曜日、18時から20時までそえだドームで練習に励んでいます。部員募集中ですので、興味のある人は見学してみませんか。

↓ 持ち前の元気と明るさ、チームワークを発揮し、九州3位となった添田フレンズ



↓ 消防団員に誘導され、タオルで口と鼻を覆って避難する真木保育園の園児たち



震災から6年。防災の意識を高める 3.11 避難誘導訓練

東日本大震災の発生から6年となった3月11日、そえだサン・スポーツランド一帯で大規模災害を想定した避難誘導訓練が行われ、消防や警察、地域の皆さんなど約160人が参加しました。訓練では、震度5弱の地震が発生したと想定し、町は災害対策本部を設置して被害状況を確認。また、周辺施設の利用者や住民の皆さんの避難誘導やドクターヘリでの搬送手順の確認、婦人会による炊き出し、消防団による放水など本番さながらの訓練に参加者は防災への意識を再確認していました。



↑ 重傷者をドクターヘリで搬送する訓練

4月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY
おめでとう

◎3歳までのお子さん募集中! 5月生まれは4月14日迄まで
Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前
の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50
文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先 固 役場総務課広報・秘書係(☎82-1231)
koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp



かの
花村 果乃ちゃん
4月27日生 ②・伊原

果乃ちゃん2歳のお誕生日おめでとう! いつもニコニコ笑顔で
おしゃべり上手な女の子♥♥
にいと仲良〜ね♪



ひびと
前田 響鴻ちゃん
4月6日生 ②・下落合

2歳おめでとう♡ミカンとせんべいが大好きなひびちゃん♡♡
優しい男の子に育ってね♡



ゆうし
西山 侑志ちゃん
4月1日生 ②・添田中

毎日元気いっぱい、何にでも興味
津々の侑志くん。ママもお仕事頑
張るから、初めての保育園、沢山
のお友達が出来ます様に。



りのあ
都甲 莉叶ちゃん
4月20日生 ①・真木

1歳おめでとう♡いつも元気な
莉叶ちゃん、みかんとボールが
大好きです♡生まれてきてくれ
てありがとう♡

まちかど特派員投稿
世代を超えて、餅つきで交流
町三行政区もちつき大会

町三行政区からの投稿です



↑多くの人が参加し、楽しい餅つき大会になりました

2月26日、町三行政区(矢野英喜区長)の地域の皆さんが参加して餅つき大会が行われました。会場の町三公民館には、子どもからお年寄りまで多くの人が集まり、威勢のいい掛け声に合せて、元気よく、約30キロの餅をつき上げました。参加者は「子どもからお年寄りまで参加して楽しい餅つきになりました」と笑顔で語っていました。

地区の皆さんの芸や作品が披露
添田東公民館文化祭

添田東公民館からの投稿です



↑訪れた皆さんも一緒に元気に体操しました

3月25日、地域の皆さんが作品や芸の集大成を披露する添田東公民館文化祭が行われました。会場の添田東公民館(林晋一館長)ではさげもんや書、絵画などの力作が展示され、大正琴やカラオケが披露されました。また、添田東女性の会による健康体操では、会場の皆さんも一緒に歌いながら、手足を動かしました。

歴まちコラム ～歴史と文化のふる里探訪～

問 役場まちづくり課文化財係 (☎82-5964)

清盛が築き、秀吉が攻め、
歴史の舞台となった名城

今から430年前の4月1日、秀吉は九州平定の足がかりとして、まずは岩石城を攻めました。今回の歴まちコラムは名城とうたわれた岩石城です。



岩石山(446m)の山頂に築かれたと言われる岩石城。九州北部の要所として、歴史の舞台となりました

岩石

岩石城は保元3(1158)年に平清盛が臣下に命じて築かせたと伝わりますが、大きくて立派な天守はありませんでした。岩石城が築かれたころの城の多くは、山を平坦に削り、その上に櫓などの建物を築き、周囲に堀や塀、柵などを設けていました。岩石山でも柵をめぐらせたと思われる穴の跡(柱穴)が確認できるなど、城があった名残が見られます。

岩石

岩石城の歴史で注目すべきは、天正15(1587)年4月1日の豊臣秀吉による城攻めでしょう。秀吉は薩摩の大名、島津氏の平定に向かいます。当時、黒田官兵衛は九州の武將について「田舎武者にて未だ秀吉公の威光を知らず」と表現しました。秀吉にとって、九州平定は天下統一の最後の仕上げで、みずからの力を誇示する絶好の機会として、九州へ上陸。その初戦が岩石城の戦いでした。

現在

現在、岩石城周辺は添田公園として整備され、秀吉が攻め落とした4月1日ごろには、多くの桜が咲きみだれ、人々の目を楽しませてくれます。今年には岩石城が秀吉に攻め落とされてから430年。桜を見ながら、在りし日の岩石城に想いを馳せてみませんか。【文・西山絃二 芸員(まちづくり課文化財係)】

落とすことが困難な名城と言われていました。

に命じて守らせましたが、秀吉は大手側(添田方面)を蒲生氏郷、堀手側(赤村方面)を前田利長に命じ、早朝から攻め込み、わずか一日で攻め落としました。秀吉の強さを見た島津方の武將は次々と城を退去。岩石城の戦いはその後の九州平定に影響を及ぼす非常に大きな意味を持つものとなりました。

●参考文献「岩石城 付・副田莊年譜」(添田町 平成4年)

文芸歳時記

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

ゆる下駄の狭き歩幅や下萌ゆる 諫山 静香
生死流転夜を舐めいる野火の舌 池 三太
ひさびさの大和の春か横の綱 安永 藻香
苦も楽も笑い声や春炬燵 石谷タツ子

いたわっていたわりあって春の風邪 牧野八寿子
生と死は同じ土俵よ春の雪 松尾 春揚
そここに生きてる気配二月の森 森田 竹子
梅ひらく枝の先まで晴れ渡り 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

「はい路の臺よ」と皿に置く孫娘の 大塚 成子
言葉に乗りて春はやさしも
黄水仙八重水仙は香に揺れて 五十嵐田鶴

何でなの働く私を褒めないの 平井 朝子
もつともつと無理するからだよ
姦しく鶉何羽か満開の 木村 寛子

桜にまぎれて花散らしたり 福富 廣枝
麗らかに張り切る体に深呼吸す
飛行機雲は橋を架けをり

小豆煮る香り広がる彼岸入り

母の面影しみじみ浮かぶ

荒巻ミサ子

【俳句 添田福寿句会】

早春やまろやかな風頬にふれ 渡辺 恵美
蒼天や仰ぐ旧家の藪椿 安藤はじめ
落し穴予期せぬ怪我や春寒し 熊谷トシエ
天澄めり生命燃やして老の春 鶴原 幸江

【川柳 投稿】

親の夢詰めて重たいランドセル

濱田イサオ

【俳句 投稿】

出会いバス遠き日の姿温もりの手 村岡 清香
やわらかき光の中で泳ぐ鴨 寺本 紀子
面の紐きりと結び初稽古 天野ユキ海
鳴龍を鳴かせ古刹の実南天 斎藤智寿子
想ひ出の那智の黒石初硯 柴田 一世
春着きて古女房の匂ひやか 島津余史衣
むき出しの菩薩の足の春の冷え 立花 克明

◎5月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

4月14日迄までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

固 役場総務課広報・秘書係 (☎82-1231)

試験・募集

自衛隊幹部候補生採用試験

- ▼試験日 5月13日[土]・14日[日]
(14日は飛行要員のみのみ)
- ▼試験会場 5月13日[土] 福岡工業大学(福岡市)、14日[日] 福岡駐屯地(春日市)
- ▼種目 【陸上】▽大学程度一般▽院卒者一般 【海上】▽大学程度一般▽大学程度飛行▽院卒者一般 【航空】▽大学程度一般▽大学程度飛行▽院卒者一般▽院卒者飛行
- ▼資格 ▽大学程度試験Ⅱ22歳以上26歳未満の人、20歳以上22歳未満の人で大学を卒業した人(見込み含む)▽院卒者試験Ⅱ修士課程修了者等(見込み含む)で20歳以上28歳未満の人
- ▼受付期限 5月5日[金]
- ▼自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
(☎0948-22-4847)
- ▼福岡県警察官採用試験
- ▼1次試験日 5月14日[日]
- ▼ところ 九州産業大学(福岡市) 【警察官A(大卒程度)】Ⅱ男女、武道指導

- ▼時給 800円
- ※交通費は規定により支給。 ※社会保険、雇用保険加入。
- ▼英彦山温泉しゃくなげ荘
(☎85-0123)
- ▼「緑の教室」受講者募集
- 庭木の育て方や庭作りの基礎知識などを学べます。
- ▼とき 4月〜12月まで(11月を除く)の第3または第4日曜日 ①9時30分〜12時 ②13時30分〜16時
- ▼ところ 福岡県緑化センター(久留米市)
- ▼対象 福岡県内在住で、年間通じて出席できる人
- ▼定員 ①②各50人／参加無料
- ▼申込期限 4月22日[土]
- ※申込方法など、詳しくは問い合わせください。
- ▼福岡県緑化センター管理事務所
(☎0943-72-1193)
- ▼とき 5月10日〜平成30年3月14日の毎週水曜日 16時30分〜18時
- ▼ところ オークホール
- ▼対象 小学校2年生〜中学校1年生

添田町国民健康保険運営協議会委員を公募します

町では、国民健康保険(以下、国保)の運営に関する重要事項を審議する「国民健康保険運営協議会」を設置しています。今回、その委員のうち住民の立場からの意見や提言を保険事業に反映させ、国保事業の円滑な運営を図ることを目的に、被保険者を代表する4人を次のとおり公募します。

- 応募資格 次の①〜⑤をすべて満たす人
- ①平成29年4月1日時点で、20歳以上72歳以下の国保の被保険者
- ②納期限の到来している国保税および町税使用料を完納している世帯に属する人
- ③添田町の他の附属機関の委員でない人
- ④添田町の職員または町議会議員でない人
- ⑤過去に同運営協議会委員経験のない人
- 募集人数 4人
- 任期 平成29年6月1日から平成31年5月31日までの2年間
- 活動内容
- ①協議会に出席し、国民健康保険について被保険者の立場から意見や提言を行う
- ②協議会は、年4回程度(各2時間程度)
- ③出席者は、規定による報酬支払いあり
- 募集期限 4月28日[金]必着
- 応募方法 申込書に必要事項を記入し、持参または郵送で提出(書類審査後、必要に応じて面接あり)
- ※様式は、保険年金係(④番窓口)またはホームページで取得してください。
- ▼役場住民課保険年金係(☎82-5966)

▼受験資格 昭和62年4月2日以降生まれで、大学(短大除く)卒業者または平成30年3月までに卒業見込みの人

▼採用予定数 男性Ⅱ92人、女性Ⅱ23人、武道指導Ⅱ3人

※武道指導は、実績など受験資格要件の事前審査あり。

【警察官B(高卒程度)】Ⅱ男性

▼受験資格 昭和62年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人

※大学(短大除く)卒業者または平成30年3月までに卒業見込みの人、申し込み日現在高校在学中の人は受験できません。



- ▼定員 10人程度／費用無料
- ▼内容 学校の宿題や勉強の習慣づけ、生活習慣や社会性の育成のサポート
- ※進学のための学習主体の教室ではありません。
- ※期間内随時受け付けています。
- ▼福岡ワークスコープ 東さん
(☎080-9248-5803)
- ▼相談
- 暴力団などによる暴力被害者の早期救済を目的に、警察、弁護士会、暴追センターなどが連携して、面接や電話による集中相談会を実施します。
- ▼とき 4月15日[土]10時〜16時
- ▼ところ ▽飯塚市民事暴力相談センター(相談ダイヤル☎0948-22-3883) ▽福岡市暴力追放相談センター(相談ダイヤル☎092-711-4076) ▽北九州安全・安心相談センター(相談ダイヤル☎093-582-2140) ▽久留米市暴力追放推進協議会(相談ダイヤル☎0942-30



- ▼採用予定数 33人
- ▼申込期限 4月21日[金]
- ▼田川警察署(☎42-0110)
- ▼(株)ウッドイー従業員募集
- ▼雇用形態 正社員
- ▼募集人数 2人
- ▼職種 製材加工および森林整備
- ▼勤務時間 8時〜17時
- ▼賃金 月額15万円
- ※応募方法など、詳しくは問い合わせください。
- ▼(株)ウッドイー(☎82-3775)
- ▼1次試験日 6月11日[日]
- ▼ところ 福岡市など19都市
- ▼区分 労働基準監督A(法文

- ▼9055)
- ▼(公財)福岡県暴力追放運動推進センター(☎092-651-8938)
- ▼身体障害者巡回相談
- ▼とき 5月30日[火]10時〜11時(受付9時30分〜)、13時〜14時(受付12時30分〜)
- ▼ところ 川崎町コミュニティセンター／要予約
- ▼内容 肢体不自由の補装具の支給・修理の要否判定や、その他身体障害に関わる相談
- ▼予約期限 5月10日[木]
- ※聴覚障害の診断、補聴器の補装具費の要否判定は行いません。
- ※身体障害者手帳の診断書の作成は行いません。
- ▼役場保健福祉環境課障がい者福祉係(☎82-1232)
- ▼「遺言の日」無料法律相談
- 4月15日は「遺言の日」(よい・いごん)です。福岡県弁護士会では遺言の日を記念し、無料法律相談を行います。
- ▼とき 4月17日[日]10時〜15



入門手話講習会 受講生を募集

手話の基礎から学べる講習会です。中学生以上なら、なたでも受講できますので、気軽に始めてみませんか。

▼とき 5月11日[木]〜9月21日[金] 毎週 19時30分〜21時

▼ところ オークホール／受講料無料

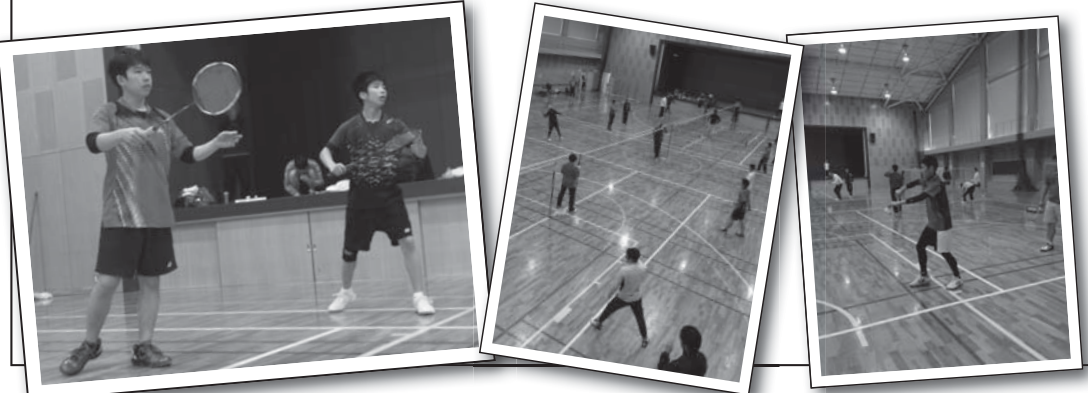
●対象者 町内在住の中学生以上

●申込期限 4月28日[金]

▼役場保健福祉環境課障がい者福祉係(☎82-1232)

- 系Ⅱ約170人、労働基準監督B(理工系)Ⅱ約40人／大卒程度
- ▼受験資格 昭和62年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、大学を卒業した人(見込み含む)
- ▼申込期限 4月12日[木](インターネットのみ。当日受信有効)
- ▼福岡労働局総務部
(☎092-411-4741)
- ▼しゃくなげ荘パート募集
- ▼職種 ホールスタッフ、フロントスタッフ
- ▼募集人数 若干名
- ▼勤務時間 1日8時間 週5日(変動シフト制)

- 時30分(1人30分)
- ▼ところ 福岡県弁護士会天神弁護士センター(福岡市)
- ▼内容 遺言の作成や相続のトラブルなど、遺言・相続に関する問題
- ▼料金 無料
- ▼定員 30人程度(要電話予約)
- ※定員になり次第締め切りとなります。
- ▼福岡県弁護士センター
(☎092-741-3208)
- 世代を越えて熱い戦いを繰り広げました
- ▼町民バドミントン大会 結果のお知らせ
- 3月12日に町体育館で第29回町民バドミントン大会が行われました。当日は小学生から66歳まで、24ペア48人が参加。A・B・Cの3つのコースでリーグ戦を行いました。その結果をお知らせします。
- ▶Aコース優勝 植山秀道・白石敦己 準優勝 栗生弘之・谷新悟 3位 佐々木力哉・鶴田裕作
- ▶Bコース優勝 陣矢真帆・東田美紅 準優勝 数山亮斗・平名晋太郎 3位 野北侃成・時津太樹
- ▶Cコース優勝 松岡莉央・黒木理代 準優勝 河野亜弓・後藤恵 3位 福高紗椰・福高大昭



イベント

上中元寺ヤマメ釣り大会
ヤマメつかみどり大会

「ヤマメ釣り大会」

▼とき 4月23日(日) 6時30分～11時(受付6時)／雨天決行 ※事前予約不要。6時30分以降も随時受付。(表彰式11時)

▼ところ 上中元寺公民館前、田中組集会所前

▼参加費 一般11千円、小学生以下11500円(おにぎり・だんご汁付き)

※ルアーの使用禁止。

※釣り具の貸し出しはしていませんが、当日は釣り具屋が来場し、釣り道具やエサの販売をします。



「ヤマメつかみどり大会」

▼とき 4月23日(日) 10時30分～

▼ところ 上中元寺公民館前

▼参加費 小学生以上500円(釣り大会参加者と幼児は無料)

▼上中元寺青年クラブ猪熊さん(☎090-1510-4214)

シャクナゲまつり

▼とき 4月15日(土)～4月30日

9時～16時30分

(期間中の土日祝日は花公園内特設テントでイベントあり)

▼ところ 英彦山花公園

▼入園料 大人(高校生から)200円、小人(小学生から)100円

▼イベント内容

地元特産品やしゃくなげ苗、特産品の販売、福引大会など

※内容は変更になることがあります



▼英彦山花公園(☎85-0375)

田川市郡のイベント情報
パノラマたがわ

【かわさきパン博2017(川崎町)】今年も県内外のパン屋さん自慢のパンや、パンのお供が集結。今回は、マルシェや川崎いっぴんコーナーなども登場。

▼とき 4月23日(日)11時～17時

▼ところ 川崎町民会館、川崎町中央体育館ほか

▼かわさきパン博2017実行委員会(☎73-3838)

【第44回上野焼春の陶器まつり(福智町)】

▼とき 4月28日(金)～30日(日)9時～17時

▼ところ 上野の里ふれあい交

さんの家庭や職場を訪問し、犯罪や事故の被害者とならないためのアドバイスや、犯罪や事故発生時の措置などについて連絡するとともに、警察活動に対する要望や意見を伺います。

▼田川警察署(☎42-0110)

遠賀川環境保全活動団体
支援助成事業

遠賀川流域で、河川の水質の改善などを目的とした環境保全活動を行う住民団体などに対して、その活動費を助成します。

▼対象団体 支流を含む遠賀川流域で活動を行っている、または今後行おうとする会員数5人以上の団体で、他からの助成を受けていない団体

添田町タクシー利用助成事業

タクシー料金の
一部を助成します



●対象 添田町に住
民票があり、生活している75歳以上の単身世帯、または75歳以上のみの世帯に属し、運転免許を持っていない人
※平成28年度に利用者登録証の交付を受けている人も、更新手続きが必要です。
※次の場合は利用できません。①町民税など滞納がある②運転免許証を所持している

●利用区間 町内での乗降に限る
●申請方法 申請書に必要事項を記入し役場まちづくり課に提出
●必要なもの 印鑑(代理人の場合は代理人の印鑑も必要)、本人確認ができるもの、登録証(28年度登録した人のみ)
※詳しくは問い合わせください。
▼役場まちづくり課施策推進係(☎82-5965)

流会館ほか

▼内容 国指定伝統的工芸品「上野焼」の展示販売や上野の里米をかけたじゃんけん大会

▼上野焼協同組合(☎28-5864)

【博多人形と絵画で見る炭坑のくらし 山本作兵衛十コレクショ
ンコラボ展(田川市)】
田川市美術館の収蔵作品に加え、山本作兵衛翁の「炭坑記録画」(原画、複製画)と、それをもとに制作された博多人形を同時に展示します。

▼とき 4月4日(火)～30日(日)

▼ところ 田川市美術館

▼観覧料 一般300(200)円、高校生100(50)円、中学生以下無料

※○内は20人以上の団体料金。(毎週土曜日は高校生以下無料)

▼田川市美術館(☎42-6161)

▼対象活動 除草・清掃活動、水質・生物調査、普及啓発活動など

▼助成対象活動期間 平成29年6月～平成30年1月

▼助成内容 1団体あたり上限10万円

▼申込期限 4月28日(金)

▼北九州市上下水道局水質試験所(☎093-641-5948)

「プラスワン休暇」で
休暇取得の環境づくりを

仕事と生活の調和のために、労使が協力し、年次有給休暇を計画的に活用しましょう。土日祝日に年次有給休暇を組み合わせ、3連休や4連休以上の連続休暇に。「プラスワン休暇」で元

「ギャラリートーク 博多人形で作られた山本作兵衛の世界(田川市)」

▼とき 4月16日(日)13時30分～14時30分/定員先着50人程度

▼ところ 田川市美術館

▼講師 川崎修一博多人形作家

協会会長、安藤龍生田川市石炭・歴史博物館長、大庭はなみ田川市美術館学芸員

※参加費は無料ですが、本展覧会の半券が必要です。

▼田川市美術館(☎42-6161)

お知らせ

戦没者等の遺族に対する
特別弔慰金について

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金は、戦没者等の死亡当時

気をプラスしませんか。

▼役場総務課総務係(☎82-1231)

ありがとうございます
(敬称略)

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼有川美鈴(下津野) ▼高瀬シゲ子(上中元寺)

▼安藤博文(添田東) ▼(故)寺

●2年間お疲れ様でした
小河善徳副町長が退任しました



平成27年4月から副町長に就任した小河善徳副町長が、平成29年3月31日をもって退任しましたのでお知らせします。

なお、後任の副町長は、決定次第お知らせしますので、ご理解よろしく願います。



崎直治(添田中) ▼(故)過能ツリエ(添田中) ▼中山武敏(町四) ▼(故)串山政則(伊原) ▼尾形知津子(岩瀬) ▼木本武志(福岡市) ▼永岡雅史(千葉県)
(平成29年3月15日現在)

人の動き

2月末日現在()は前月比

●人口 10,317人(－40人) ●出生 4人
●男性 4,870人(－15人) ●死亡 19人
●女性 5,447人(－25人) ●転入 18人
●世帯数 4,801世帯(－6世帯) ●転出 43人

相談

●心配ごと相談 (そえだジョイ/10時～15時)
4月18日(火)、5月2日(火)
●補聴器相談 (役場ロビー)
4月12日(火)(13時～)、14日(水)(15時～)
●無料法律相談会
(福岡法務局田川支局/13時～16時)
4月11日(火)
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
▼法テラス福岡(☎050-3383-5502)
●こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制)
4月11日(火)(10時～)、27日(火)(14時～)
▼田川保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)

事件事故発生状況

2月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0(±0)	3(+3)
性犯罪	0(±0)	0(±0)
車上ねらい	0(±0)	0(±0)
空き巣・忍び込みなど	1(+1)	1(+1)
1月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	13(±0)	26(+2)
死亡者	0(±0)	0(±0)
負傷者	0(－5)	7(－4)

◎日田彦山沿線7自治体合同イベント
ひたひこウォーキング
心地よい春の爽やかな風を感じながら歩いてみませんか。国指定重要文化財銅鳥居や、シャクナゲまつりを巡るコースです。
▶とき 4月22日(日)
▶スタート・ゴール駅 JR彦山駅
▶スタート受付 8時30分～11時
▶ゴール受付 15時まで
▶コース距離 ①10kmコース ②14kmコース
▶所要時間 ①約3時間 ②約4時間
▶参加費 無料/事前申し込み不要
▼JR田川後藤寺駅(☎44-0019)



◇発行/添田町 ◇編集/総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.soeida.fukuoka.jp>

◇印刷/丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています



手づくり、物づくりの作家たちが大集合

会場の町民会館には県内のアクセサリやぬいぐるみなどを制作する作家が大集合。訪れた人は、作品を手にとってみたり、ものづくりを体験したりするなど、作家との交流を楽しんでいました。



フォトレポート

アート
もん

3月25日と26日の両日、町民会館でNPO法人アートもん（崎山香王里代表理事）が主催する手づくりアートフェアが行なわれ、モノづくり体験などをする大勢の家族連れなどで賑わいました。

手づくりアートフェア ～見て・触れて・体験して～

踊る食育 ペットボトルピザづくり

25日は、食育イベントとして、ペットボトルや段ボールでピザづくりに挑戦。ペットボトルに入れた生地を体温で発酵させ、段ボールで作ったオーブンで焼き上げました。



木育 もりのきしょうぎ大会

26日は、間伐材で作られた3マス×4マス将棋「もりのきしょうぎ」の大会が行われました。参加した園児や児童たちは、木の香りやぬくもりを感じながら、熱戦を繰り広げました。

